

科目名		34. いのちと倫理				
履修年次	3年次	科目区分	専門基礎分野	単位数 (時間)	1単位 (30時間)	
ディプロマポリシー(DP)	<input checked="" type="checkbox"/> 人を大切にするところ <input type="checkbox"/> 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 <input type="checkbox"/> チームの中で連携・協働するための力 <input type="checkbox"/> 専門職業人として自己研鑽する力					
科目目標	医療者が直面する倫理的問題について触れる中で、生命の尊厳や人間尊重について理解することができる					
到達目標	人を大切にしたい続けるために、いのちについて考え、倫理に基づいた行動について表現することができる					
回	学習項目		学習内容			授業方法
1	①	倫理学の基本的な考え方	倫理・生命倫理とはなにか 各倫理理論 倫理原則			講義
2	②	事例分析	倫理原則、倫理分析法を用いた事例分析			講義
3	③	生命倫理①	インフォームドコンセント 代理判断			講義
4	④	生命倫理②	未成年者の治療と代諾 インフォームドアセント			講義
5	⑤	生命倫理③	守秘義務と個人情報保護			講義
6	⑥	性と生殖の生命倫理	性の生命倫理 生殖の生命倫理			講義
7	⑦	死の生命倫理①	死生観 安楽死・尊厳死・緩和ケア			講義
8	⑧	死の生命倫理②	告知 終末期医療			講義
9	⑨	先端医療と制度をめぐる生命倫理①	移植医療			講義
10	⑩	先端医療と制度をめぐる生命倫理②	再生医療 遺伝子医療・デザイナーベビー・エンハンスメント			講義

11	①	看護倫理①	看護倫理を学ぶ意義 看護倫理の歴史	講義
12	②	看護倫理②	看護の倫理原則 看護実践上の倫理概念 看護実践と倫理	講義
13	③	専門職の倫理	専門職に求められる倫理 専門職の倫理綱領	講義
14	④	倫理的問題へのアプローチ	看護実践における倫理的問題の特徴 倫理的問題へのアプローチ	講義
15	⑤	看護研究の倫理	看護職と研究倫理 研究における倫理的問題 倫理的配慮	講義